



報道関係者各位

株式会社コンピュータ・ニュース社
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-25-1
TEL 03-3818-2661 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

<http://computernews.com/marketview>

NTTドコモの「シグマリオン」健闘

コンピュータの週刊専門紙である「BCN」(BUSINESSコンピュータニュース)を発行する株式会社コンピュータ・ニュース社は、東名阪のパソコン大手販売会社9社(エイデン、グッドウィル、コンプ100満ポルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス=T・ZONE、スタンバイ、ソフマップ、九十九電機、ニノミヤ=50音順)316店舗の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキング(システム名:BCN Market View)を公表しています。このデータをもとに、BCNの市場調査部門であるBCN総研ではPCリテール市場の動向分析を行っています。

株式会社コンピュータ・ニュース社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男)の市場調査部門であるBCN総研は、WindowsCE搭載PDA、「シグマリオン」(NTTドコモ)がPDA市場で急激にシェアを伸ばしていることを発表した。「シグマリオン」は10月16日~22日の週間集計で2位(13.5%)の販売台数シェアを獲得。現在、Palm OS搭載端末が過半数を占めるPDA市場で、WindowsCE端末の健闘は注目される。

NTTドコモの「シグマリオン」は、OSにWindowsCEを搭載したPDA。NECの「モバイルギア」をベースにしている。ビジネスユースを想定し、筐体にゼロハリバートン社のデザインを採用、メタリックな外観となっている。機能面ではモバイルギア とほぼ同等である。

「NTTドコモのブランド力、及び、ビジネスユースを想定したCMの効果が売れている要因では」とショップの担当者はコメントする。ユーザーからは「CFスロットにコンパクトカード型PHSであるP-in Comp@ctを挿すことで、ワイヤレスの通信環境が実現できる点は、Palm OS搭載端末にはない魅力」、また、「サブノート並みのキーピッチでキーボードを打てるのが良い」などの意見が寄せられた。

週間の販売台数シェアでは、発売当初の9月後半ではCMの効果が薄く、5%以下だったが、10月以降シェアを伸ばし始め、10月の第3週(10月16日~22日)では、Palmコンピューティングの「Palm Computing m100」やハンドスプリングの「Visor Deluxe グラファイト」を押さえ、2位(13.5%)に浮上した。

10月第3週の時点で、PDAトップ10に占めるPalm OS搭載端末の販売台数シェアは64.9%。PDA全体でも56.9%であり、PDA市場におけるPalm OS搭載端末の勢いはいまだ衰えていない。デザイン変更と新たなマーケティング戦略でWindowsCE搭載機がどこまで伸びるのかは注目される所だ。



図 PDAの売れ筋機種 販売台数シェア推移（週次）

